

北栄町じんけんフェスティバル 2022

本日は、北栄町じんけんフェスティバル 2022 に参加いただきありがとうございます。
ございます。

また、開催にあたりご尽力をいただいた実行委員や関係者のみなさん、ありがとうございます。

今回もコロナ禍ということで、規模は縮小しての開催となりましたが、対策をしっかりと行い、充実した内容でお伝えしたいと思います。

今回は「高齢者の人権問題」をテーマとしております。

オープニングを務めていただいた「大正琴」、そして講演として、中村先生による「笑う門にはいい介護」～虐待が抱擁に変わる時～として、親の介護虐待という実体験をもとにしたお話しをしていただきます。これは、北栄町では、「北栄町人権を尊重するまちづくり推進計画」に基づき、取り組みを進めております、「高齢者の人権問題」に合致しております。

また、12月4日から本日までの1週間、「人権週間」とし、毎年、各関係機関及び団体と協力して、全国的に人権啓発活動を特に強化して行っています。先日は、私や議長さん、人権擁護委員さんで町内の事業所を訪問させていただき、人権啓発を行っております。

いじめや虐待、インターネット上の人権侵害、感染症や障がい等を理由とする偏見や差別など、様々な人権問題が依然として存在しています。これらの問題の解決には、私たち一人一人が様々な人権問題を、「誰か」の問題ではなく、自分の問題として捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠です。

この人権週間、そして、本日のフェスティバルを通し、改めて、人権について考えていただきたいと思えます。

本日の会がみなさんにとって有意義な会となりますこと、そして、会の内容を多くの方に話していただき、北栄町が「個性を認めあい お互いの心に寄りそう町」となるよう祈念し、開会にあたってのごあいさつといたします。

令和4年12月8日
北栄町長 手嶋俊樹